

徳島大学におけるバッテリー教育プログラムの実施報告

- 産総研の設備を活用し、液系LIB/次世代電池に関する卒業研究等が可能となる実践的基盤研究の受入れに向けた体制を整備。

(徳島バッテリーバレイ構想推進会議 資料3

2024.3.28 バッテリー人材育成の方向性2.0 より)

座学

①基礎力養成講座
電池製造の基礎となる学問（電気化学、材料科学、粉体工学等）を横断的に学べる講座

②電池製造概論講座
電池材料や電池設計、評価、品質管理、標準化等、実践的な知識を身につけるための講座

実習・見学

③電池製造実習
実機（電池製造設備）を活用した実習

④電池評価分析実習
実機（評価・分析装置）を活用した実習

⑤設備見学
安全性試験評価機関（NITE, JET）

関西蓄電池人材等コンソーシアム作成の教材コンテンツを利用して理工学部応用化学システムコース1年次生に90分実施。

③とセットで受講ができる座学として、大学院生2名を産総研関西センターに派遣。

徳島大学におけるバッテリー教育プログラムの実施報告

① 基礎力養成講座

令和6年10月15日（火）14:35～16:05 理工学部共通講義棟507講義室
理工学概論（全15回開講のうち1回分として森賀教授が担当）

対象：理工学部応用化学システムコース（85名が受講）



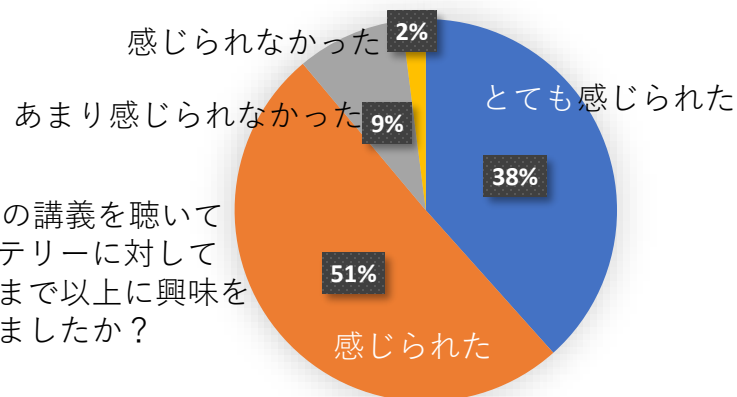
関西蓄電池人材等コンソーシアムが作成した教材コンテンツ

（Welcome to the Battery World）を利用

授業を受けた学生のアンケート結果

令和7年度はこの理工学概論
だけではなく、**教養教育に
バッテリー教育を拡げる予定**

Q. 今日の講義を聴いて
バッテリーに対して
これまで以上に興味を
感じましたか？



徳島大学におけるバッテリー教育プログラムの実施報告

② 電池製造概論講座 + ③ 電池製造実習 「蓄電池人材育成プログラム・Aコース」

講座：令和6年11月25日（月）～11月26日（火）

実習：令和6年12月2日（月）～12月6日（金）

対象：大学院創成科学研究科理工学専攻博士前期課程1年次生2名

場所：産総研関西センター

産総研関西センターでは、大学や産業界等の協力を得ながら、電池技術者の育成に必要とされる座学と実機を活用した実習を織り交ぜた教育プログラムを作成し、随時提供中。



12/6 修了式（辰巳関西センター所長とともに）

LIBの正極・負極材料の作製はもとより、セルの作製、充放電試験、インピーダンス測定解析等、LIBの製造・評価の基本を丁寧に教わったそうです。

令和7年度以降、徳島大学における標準的な小型電池製造実習につなげたい。